

フィールド・スタディ プログラム情報シート

2026 年春 semester

プログラム名	持続可能な地域づくり 長野県飯田市における調査		
担当教員	安部 秀人	実習地	長野県飯田市
開講言語	日本語	単位数	2
募集人数(最大)	15 名	最小実施人数	5 名
シラバス	TBA		

申請要件・科目分野

学部	カリキュラム	科目分野	科目名	申請可能 semester
APS	2017	APS 専門教育科目	APS フィールド・スタディ	3~7
	2023	他学部科目	フィールド・スタディ	3~7
APM	2017	他学部科目	フィールド・スタディ	3~7
	2023	他学部科目	フィールド・スタディ	3~7
ST	2023	ST 専門教育科目	フィールド・スタディ	1~7

プログラム日程(予定) ※実習日程の決定は 4 月上旬予定(実習先長野県飯田市により決定されるため)

授業	日程	時限	授業概要	形式
事前授業	7/8(水)	5-6 限	飯田市の持続可能な地域作り・循環型社会・エネルギー問題・環境問題	対面 (APU)
	7/15(水)	5-6 限	地域振興政策・フィールド調査報告書・環境ビジネス	対面 (APU)
	7 月中	19:00-20:30 予定	飯田市による事前講義	オンライン
実習	1 日目 8/○(○)	※8 月上旬~中旬に3泊4日で実施予定 ※詳細は受講確定後に連絡 持続可能な社会・環境学習・地域復興見学 (昨年例:飯田市長講話、他大学との交流、農家民泊、市内見学、公民館活動参加、振り返り、成果発表など)		
	2 日目 8/○(○)			
	3 日目 8/○(○)			
	4 日目 8/○(○)			
事後授業	9/9(水)	5-6 限	実習振り返り・個人発表	対面 (APU)

プログラム参加費用(目安)

大学徴収 受講確定後 5/22(金)14:00 までに支払い	国内旅行保険費用(大学指定、1,000 円)
現地で各自が支払い 受講確定後飯田市より金額提示	40,000 円程度 (実習時飯田市へ直接支払い) -宿泊費 (原則 1 名 1 室を予定) ※予約手配は飯田市が一括で行います -現地交通費、保険費用(飯田市指定)、一部食費 -プログラム運営費 [上記に含まれないもの] -食費 -航空券を含む実習地までの往復交通費(学生が各自手配)

アウトリーチ・リサーチ・オフィス
atfs@apu.ac.jp